

# 都立光丘高等学校 令和5年度（1学年用）教科

# 総合的な探究の時間 科目

教科：総合的な探究の時間

科目：0

単位数：1 単位

対象学年組：第1学年 1組～6組

教科担当者：（1組：大杉）（2組：赤嶺）（3組：中村）（4組：山下）（5組：滝田）（6組：宮本）

使用教科書：（locus program 探究型スタディ編、その他）

教科 総合的な探究の時間 の目標：

- 【知識及び技能】 探求の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探求の意義や価値を理解する力を身に付けさせる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関りから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する力を身に付けさせる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 探求に主体的・協働的に取り組もうとしているとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする力を身につけさせる。

科目 の目標： 情報を読解し、自分で情報収集して課題解決の力を身につける

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的に応じて、複数の手段を使って、情報の収集をしている。	多種多様で複雑に関連し合っている社会を把握し、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明らかにしている。	課題解決に向けて、自分で計画を立て、自分から意欲的に情報収集し、対応しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	担当 時数
1 学期	働くことの意義 【知識及び技能】 目的に応じて、複数の手段を使って、情報の収集をできるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 多様な社会構造に目を向けつつ、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明らかにできるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 研究テーマの解決に向けて、自分で計画を立て、自分から情報収集に向かえるようにする。	・高校入学までの学びを振り返り、研究する目的を明確にする。 ・多様な社会の中から、自己の進路や興味・関心と結び付けながら、研究テーマを自分自身で決定する。	【知識・技能】 目的に応じて、複数の手段を使って、情報の収集をしている。 【思考・判断・表現】 多様な社会構造に目を向けつつ、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明らかにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 研究テーマの解決に向けて、自分で計画を立て、自分から情報収集に向かおうとしている。	○	○	○	7
	地域企業から学ぶ 【知識及び技能】 地域社会の背景にある問題状況、課題の解決に向けた取組等に目を向け、そのことが自分自身の生活とつながっていることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 地域社会の複雑な問題状況に目を向けながら、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明確にさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 地域社会の問題解決に向けて、自分で計画を立て、自分から情報収集に向かわせる。	・地域の課題について興味を持って考え、課題解決の方法について、映像資料等を参考にしながら広い視野を持つ。	【知識・技能】 社会の背景にある問題状況、課題の解決に向けた取組等に目を向け、そのことが自分自身の生活とつながっていることを理解している。 【思考・判断・表現】 社会の複雑な問題状況に目を向けながら、自分の進路や興味・関心と結び付けながら自己の課題を明らかにしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題解決に向けて、自分で計画を立て、自分から情報収集に向かおうとしている。	○	○	○	7

